

会 期

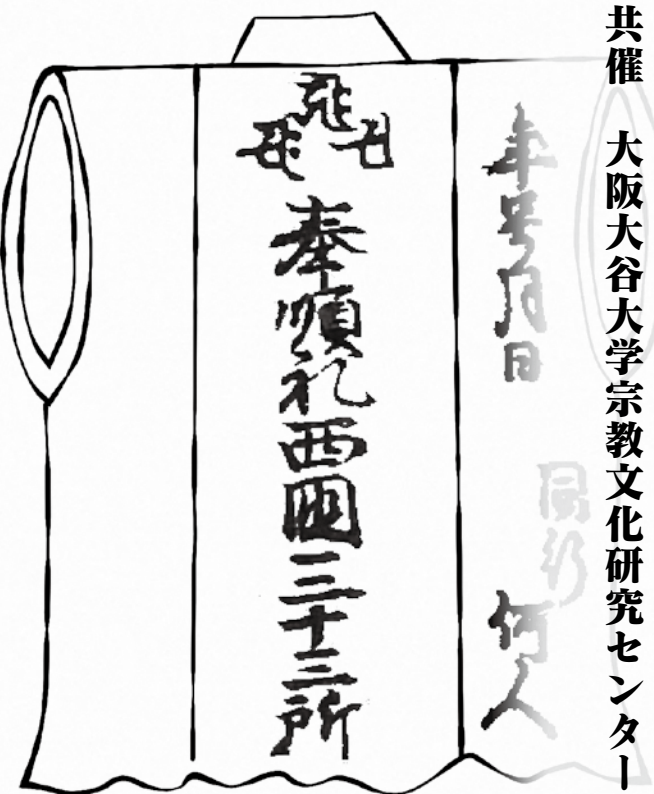
令和7年

10月11日(土)

~ 12月7日(日)



オセタ(個人蔵)
大阪府指定文化財



主催

太子町教育委員会・共催

大阪大谷大学宗教文化研究センター

竹内街道を旅する信仰者

登録博物館認定記念・大阪府指定文化財指定30年記念

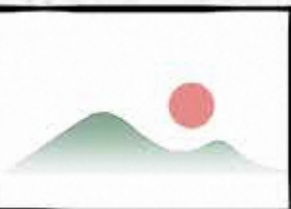


十一面千手観音菩薩坐像(葉室自治会)



太子町立竹内街道歴史資料館

住 所 大阪府南河内郡太子町大字山田 1855 電 話 0721-98-3266
開館時間 午前9時30分~午後5時まで(受付は午後4時30分まで)
休 館 日 月曜日(祝日の場合はその翌日)



近世の旅の一端を紹介します

竹内街道を通り、伊勢に観音霊場へ…

開催趣旨

本年は、西国巡礼三十三度行者関連資料が大阪府指定文化財に指定されて、30年にあたります。それを記念して、近世の「旅」に注目した本展示を企画いたしました。

展示のきっかけになった三十三度行者とは、西国三十三所を三十三度の巡礼をする行者をいいます。本町には、葉室組という三十三度行者集団がありました。行者は、「オセタ」と呼ばれる木製の笈を背負い、西国三十三所を打ちます。巡礼中、個人のお宅へ訪れてオセタを広げてその家の故人を弔い、そのかわりに宿泊や食事の提供を受けて巡礼をつづけました。

本展では、とりわけ旅をする信仰者に注目しています。旅する者にもよりますが、大阪側から奈良側へ通る際には、本町を通る竹内街道へ合流して竹内峠を越えたようです。このほか一部の巡礼者は、岩屋峠を越えることもあったようです。

本展では、そのような信仰者の旅の一端を紹介することを目的としています。



御かげまいり施行木札
文政13年(1830)/館蔵

記念講座

10月18日(土) 午後2～4時(質疑応答を含む)

「三十三度行者の古文書を読む」

河内長野市立図書館 認証アーキビスト 鎌田和栄氏

11月15日(土) 午後2～4時(質疑応答を含む)

「江戸時代の巡礼碑について」

大阪大谷大学特任教授 狭川 真一氏

定員 各回40名 ※事前申込制

参加費 300円(資料代等)

※竹内街道歴史資料館友の会は無料

会場 太子町立生涯学習センター3階(大阪府南河内郡太子町山田88)

申込 当館へ電話(0721-98-3266)で申込

太子町立

竹内街道歴史資料館

住所 大阪府南河内郡太子町大字山田1855

電話 0721-98-3266

開館時間 午前9時30分～午後5時まで

(受付は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)

入館料 大人200円/高校・大学生100円

/小・中学生50円(20名以上の団体は2割引)

主催 太子町教育委員会

共催 大阪大谷大学宗教文化研究センター



資料館公式HP

